「印刷産業環境ビジョン2050」推進事業

2027年度　第22回 印刷産業環境表彰応募要領

主催：一般社団法人 日本印刷産業連合会　ほか加盟10団体

1. 応募資格

（一社）日本印刷産業連合会の会員10団体加盟の企業・団体
申請時点において企業設立後3年以上経過していること

2. 応募の手続き

応募する企業・団体は応募用紙を1通を提出すること
（尚、補足資料がある場合は別途添付にて提出ください。様式自由）
※応募書類は（一社）日本印刷産業連合会ホームページから
ダウンロードできます。応募料は無料
https://www.jfpi.or.jp/topics/detail/id=8576

3. 応募期間

2026年12月10日
～2027年2月28日

4. 表彰の種類

経済産業大臣賞（申請中）
経済産業省大臣官房商務・サービス審議官賞（申請中）
（一社）日本印刷産業連合会会長賞
（一社）日本印刷産業連合会奨励賞
※上記賞以外に表彰に値する企業（継続性・業界貢献等）には特別賞を授与

5. 審査方法

書類審査及び現地審査
審査基準においては裏面参照

6. 表彰式

2027年9月9日
ホテルニューオータニ（東京都千代田区）
※「2027年9月印刷の月・印刷文化典」
にて表彰（予定）

7. 問合せ先

一般社団法人 日本印刷産業連合会 環境表彰担当
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL：03-3553-6051
FAX：03-3553-6079
E-mail：kankyo.info@jfpi.or.jp

主催：一般社団法人 日本印刷産業連合会

印刷工業会
全日本印刷工業組合連合会
日本フォーム印刷工業連合会
（一社）日本グラフィックサービス工業会
全日本製本工業組合連合会
全日本シール印刷協同組合連合会
全国グラビア協同組合連合会
日本グラフィックコミュニケーションズ工業組合連合会
全日本スクリーン・デジタル印刷協同組合連合会
全日本光沢化工紙協同組合連合会

印刷産業環境表彰　実施要領

3つの応募部門と審査基準

～「印刷産業環境ビジョン2050」の達成に向けて　～

1. 目的

「印刷産業環境ビジョン2050」の達成に向けて先進的な環境への取り組みに対して表彰制度を実施することにより、企業の環境課題に対する取り組みを促進するとともに、社会の一層の支持・理解を図り、もって我が国の印刷産業の振興に資することを目的とする。

2. 応募資格

（一社）日本印刷産業連合会の会員10団体加盟の企業・団体　※申請時点において企業設立後3年以上経過していること

3. 応募の手続き

応募する企業・団体は応募用紙を1通を提出すること
（尚、補足資料がある場合は別途添付にて提出ください。様式自由）
※応募書類は（一社）日本印刷産業連合会ホームページから
ダウンロードできます。応募料は無料
https://www.jfpi.or.jp/topics/detail/id=8576

4. 表彰の種類

経済産業大臣賞（申請中）
経済産業省大臣官房商務・サービス審議官賞（申請中）
日本印刷産業連合会会長賞
日本印刷産業連合会奨励賞
※上記賞以外に表彰に値する企業には特別賞を授与する。

5. 表彰方法

表彰該当企業には賞状および記念品を授与する。

カーボンニュートラルアワード

【目指す姿】
CO_2排出量を把握・削減し、実質ゼロを目指す取り組みを評価する

主な審査基準

【項目】	【評価内容】
CO_2の見える化	排出量を把握・管理しているか
削減成果	省エネ・再エネ導入などによる削減効果
独創性	新しい技術や工夫があるか
協働性	従業員・地域・サプライヤーとの連携
持続性	継続的に運用できる仕組みか
波及性	業界のモデルとして参考になるか

サーキュラーエコノミーアワード

【目指す姿】
「使って捨てる」から「循環して使い続ける」社会への転換を評価する

主な審査基準

【項目】	【評価内容】
資源効率	廃棄物削減・再利用の成果
技術性	新素材・新技術・新しい仕組み
実現性	他社でも展開できるか
継続性	長期的に継続できているか
波及性	業界全体の循環経済に貢献するか

ネイチャーポジティブアワード

【目指す姿】
自然環境を守りながら地域・社会と共生する取り組みを評価する

主な審査基準

【項目】	【評価内容】
環境保全	自然環境保護への貢献度
素材の持続性	認証紙・バイオマス素材の活用
協働性	地域・従業員・サプライヤーとの連携
社会的価値	教育・啓発活動など社会への貢献
モデル性	業界の手本となるか

共通評価基準

（全アワード共通・8項目）

① 独創性・技術革新

② 経済性・価値創出

③ 成果の測定・透明性

④ 持続可能性
長期的インパクト

⑤ 従業員参画
環境リテラシー向上

⑥ サプライチェーン環境管理

⑦ 顧客価値
社会への発信力

⑧ 規制遵守・先進性

選考方法・事後報告

日本印刷産業連合会・印刷産業環境表彰選考委員会の審査による。
大臣賞・審議官賞の候補企業は、審査委員会による現地審査を必須条件とする。（6月実施予定）
日印産連は、受賞企業・団体から環境活動について必要に応じて報告を求めることができる。